

快挙！ W受賞！！

◆SSH 生徒課題研究発表会(神戸) 「ポスター発表賞」

毛管波班(砂本征汰 野口雄悟 阪本梨里 平上志侑太 藤本昌樹)

◆中国・四国・九州地区理数科課題研究発表会(沖縄) ポスター発表「最優秀賞」

水滴班(中田のどか 光岡愛夏 岡野亘准 三宅陸斗)

8月5日(水)～6日(木)に兵庫県神戸国際展示場で行われた「令和8年度スーパーサイエンスハイスクール生徒課題研究発表会 2026」のポスター発表に、理数科3年生の「毛管波班」砂本征汰さん、野口雄悟さん、阪本梨里さん、平上志侑太さん、藤本昌樹さんが出場し、全国のSSH校が集まる中、見事ポスター賞を受賞しました。

自分たちの発表に全力で臨むだけでなく、他校の研究にも熱心に聞き入っていました。また、今回の研究のきっかけとなった先行研究の指導者の先生にもお会いできる貴重な機会にも恵まれ、他校の参加者との交流も積極的に楽しみ、生徒たちは大きな刺激を受けた様子でした。受賞が発表された瞬間こそ驚きの表情を浮かべていたものの、自分たちの研究が評価されたことに達成感を得た様子でした。



8月20日(木)～21日(金)に沖縄科学技術大学院大学(OIST)で行われた「第28回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会(沖縄大会)」のポスター発表に、理数科3年生の「水滴班」中田のどかさん、光岡愛夏さん、三宅陸斗さんが出場しました。

「水面上における水滴浮遊現象の解明」をテーマにポスター発表を行い見事、物理/地学分野で見事、最優秀賞を受賞しました。

水面に水滴が球体のまま浮く現象について、実験を行う中で水滴滴下時の「水面の波」が現象に大きく影響している条件であることを発見し、流体力学の公式を用いて水滴が浮かぶための物理的な発生条件の数式化に至ったことが高く評価されました。